

2. 処理手順

- ① 運用管理システムの「23.前期繰越金額の再複写」ボタンをクリックします。
- ② 再複写先のシステム年度(当該例では令和2年度版)を選択し、OKをクリックします。



(※)再複写先のシステム年度が表示されない場合は、PCに当該年度のシステムがインストール されていないためです。

【ご参考】オンラインQ&A:0089800

の 対色レナフオーた 昭和し 「坂太」 ギカンたりしいり ナナ

(計) 令和2年度法人電	子申告システム(ASP1000R)	
1. 法人の選択	▶ 2. 複写先データの 違択 3. 複写元データの 違択	 ▲ 前期機越金額の 再被写
【法人一覧】	醋 注人之	
	100 77 テスト法人	
	<u> </u>	~
	戻る(別) 沐へ(10)	4+)/till
♥ 処理する法人を選	捩してください。	
(※)グル	ープ利用の場合は、再複写	を行う法人を1社選択し
(複数	敗法人の一括再複写はでき	ません。)
 ④ 再複写先 	を選択します。	×
 春秋2年東法人電 1. 法人の選択 	を選択します。 ^{テ申音システム(ASP100R)} ・ ^{2.}	× 4.前期時故金額の 再准写
 ④ 再複写先 圖 \$#22年要法人록 1. 法人の選択 	を選択します。 ^{テ申会システム(ASP100R)} ・ ^{2.}	× 4. 前期過越金額の 再推考
 ④ 再複写先 圖 \$	を選択します。 ^{7+849ンステム(ASP1000R)} ・ ^{2. 顕新先データの} ・ ^{3. 銀系元データの} _{変沢}	× 4. 前期通知金額の 再准号
 ④ 再複写先 圖 \$	を選択します。 テキキシステム(ASP 1000R) 2. 調売モデータの 3. 加雪元データの 選択 テスト法人 5. 本和 2年、4月、1日、~ 金和 3年、4月31日 ■ 50	× 4. 前期時間金額の 再准写 -ス名
 ④ 再複写先 > 動物和2年度法人電 1. 法人の選択 注入名 注入名 注入名 注入名 注入名 注入名 注入名 注入3 注入3 注入3 注入3 注入3 注入3 注入3 注入3 二、注入3 二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、	を選択します。 テ申告システム(ASP1000R) ▶ 2.	× 4.前期過去全額の 再准写 -ス名
 ④ 再複写先 ● 物2年意法人電 1. 法人の選択 法人名 (現写表示-ター気) ● 規模面 	を選択します。 テ申書システム(ASP1000R) ▶ 2. 振気先データの ▶ 3. 抗気元データの 選択 テスト法人	× 4.前期過越金額の 再准年 - ス名
 ④ 再複写先 ● 新和2年意法人電 1. 法人の選択 法人名 (諸医等下クラ集) ● 第四次 ● 第四次 	を選択します。 テ#書システム(ASP1000)	× 4. 前期優越金額の 再接等
 ④ 再複写先 ● 新和2年東法人電 1. 法人の選択 注入名 注入名 注入第二十一〇一里 建石名 月次試算・回半期試算 	を選択します。 アキキシステム(ASP 1000R) 2. 提売モデータの 選択 3. 担写元データの 選択 テスト法人	× 4. 前期過越金額の 前後 -2.2.
 ④ 再複写先 ● 新和2年東法人電 1. 法人の選択 注入名 ○ 採芽先データを選 ▲ 推写先データを選 	を選択します。 まきシステムASP 1000R) 2. 護先データの ♪ 3. 提展元データの またまよ 5.2 ト法人 5.2 トンスト法人 5.2 トンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストンスト	× 4. 前期過数金額の 前提号
 ④ 再複写先 ◎ キ和2年度法人電 1. 法人の選択 法人の 法人の (諸写先データー見) (諸写先データを選 	を選択します。 テキキシステムASP 1000R) ・ 2・ 選択 テスト法人	× 4. 前期過ぎ金額の 再准事
 ④ 再複写先 ※到 金和2年度法人電 1.注入の選択 法人の選択 法人の (計写先データー第) ※建区分 月六ば重・四半期試算 ▲ 祥写先データを選 	を選択します。 57年8システムASP 1000() 2. 張売モータの ♪ 3. 班写元データの 違沢 テスト法人 本写年度 ケ 福 今和 2年 4月 1日 ~ 今和 3年 3月31日 第30 日 日 ~ 今和 3年 3月31日 第30 (1) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	× 4. 前期時代金額の 再視写
 ④ 再複写先 1. 法人の選択 1. 法人の選択 注入の選択 法へ名 (計写先データー第) (第写先データー第) (第写先データー第) (第写先データを選 	を選択します。 57年82/35/1085P100081 2. 張秀先データの ♪ 3. 川戸元データの 迎沢 57.1 注入 本へ (1) 度る (2) 次へ (1)	× 4.前指感金額の 前指等
 ④ 再複写先 ● 約2年度法人電 1.法人の選択 法人名 (現写先データー覧) <u>処理区分</u> 月次試算・四半期就算 ● 准写先データを選 ● 准写先データを選 	 を選択します。 3. 道奈テータの 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日 第3Q 京の 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日 第3Q 京の 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日 第3Q 京の 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日 第3Q 	× 4.前期時的会議の 清視等
 ④ 再複写先 ● 約2年度法人電 1. 法人の選択 法名 (現写先データー男) 処理区分 月六結重・回半期転回 ▲ 項写先データを選 ● 項写先となるデー (※)再複 	を選択します。 ^{7+89/37/4SP1000()}	× 4. 崩潤感を認の 2.26 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
 ④ 再複写先 ● 約2年意法人電 1. 法人の選択 法人名 (諸写物子 - 9-13) ● 建同公 月六諸道 • 図早期就算 ● 淮导先となる子ー (※)再複 「ご会女 	を選択します。 ^{7+89/27/48P10008} ◆ 2・ ² ・ ² ・ ² ・ ³ ・ ³ ・ ³ ・ ³ ³ ・ ³ ⁴ ⁴ ⁴ ⁴ ⁴ ⁴ ⁴ ¹	

5	再複写元を選択します。
	会和2年度法人電子申告システム(ASP1000R)
	1. 法人の選択 2. i指写先データの 選択 3. i指写先データの 選択 4. 前期過越金額の 再接与
	法人名 テスト法人 (練写元データー智) (
	処理区分 事業年度 ケース名 ヘ 修正申告 平式31年4月1日 ~ 令和2年3月3日 1回目 1 1回目 1 1回目 1 1回目 1
	▲
	戻る (g) <u>決へ (y)</u> キャンちを
	【こ参考】冉複与か可能な権限は、 <u>オンラインQ&A:0098148</u> をこ参照ください。
_	
6	再複写元と再複写先に誤りがないことを確認し、間違いがなければ「複写」ボタンをクリックしまつ
	> 計 令和 2 年度法人電子申告システム(ASP1000R)
	1. 法人の選択 ト 2. 推写先データの 選択 ト 3. 推写元データの 選択 ト 4. 前開機動金額の 再推写
	法人名 テスト法人 D#国家デモータ1
	事業年度 平成31年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月81日 处理区分 修正申告
	(諸写先テーク) 事業年度 今和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日 必須区分 月/法者・四半期結算
	ケース名 第3Q 計算期間 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 2年12月31日
	◆ 建写後、心子能写先の年度のASP1000Rを起動して、排写体の金額を確認してください。 なお、 視写項目については、運用管理システムのフルメニューの「維写項目」がタンから確認できます。
	戻る (<u>E</u>)
	♥ 祺写元データ・複写先データを確認してから、「親写」ボタンをクリックしてください。
\bigcirc	更新処理が完了した旨のメッセージが表示されたら処理完了です。
	定辺
8	再複写先の年度版システム(当該例では令和2年度版システム)を起動し、再複写先のデータに
	前期繰越金額が正しく複写されていることを確認します。
	(※)複写頂日についてけ、運田管理システムのフルメニューの「複写頂日」ボタンで表示される
	FDF C4唯祕をひこにりまり。